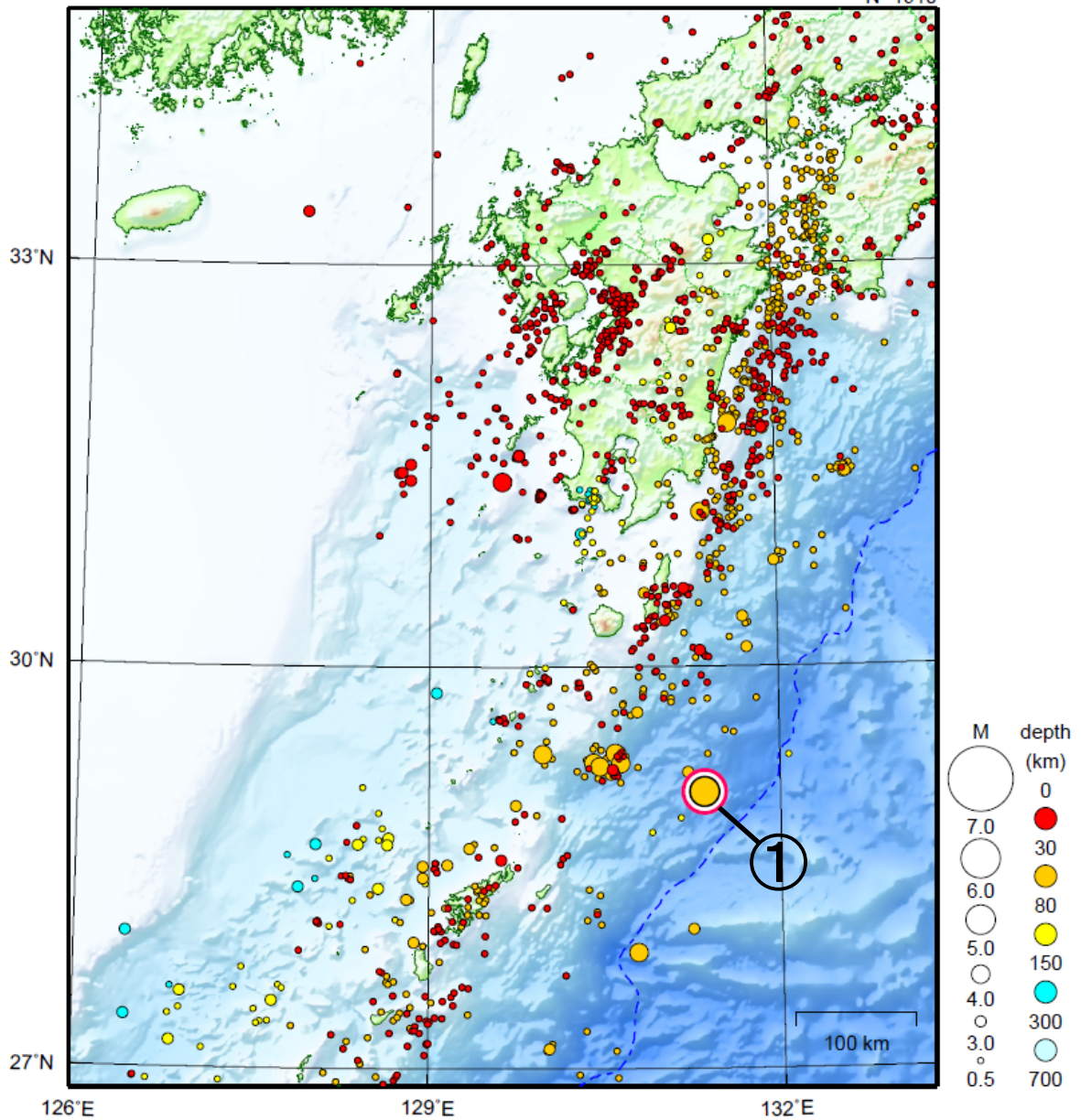


九州地方

2024/11/01 00:00 ~ 2024/11/30 24:00

N=1910



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

① 11 月 17 日に奄美大島北東沖で M5.9 の地震（最大震度 3）が発生した。

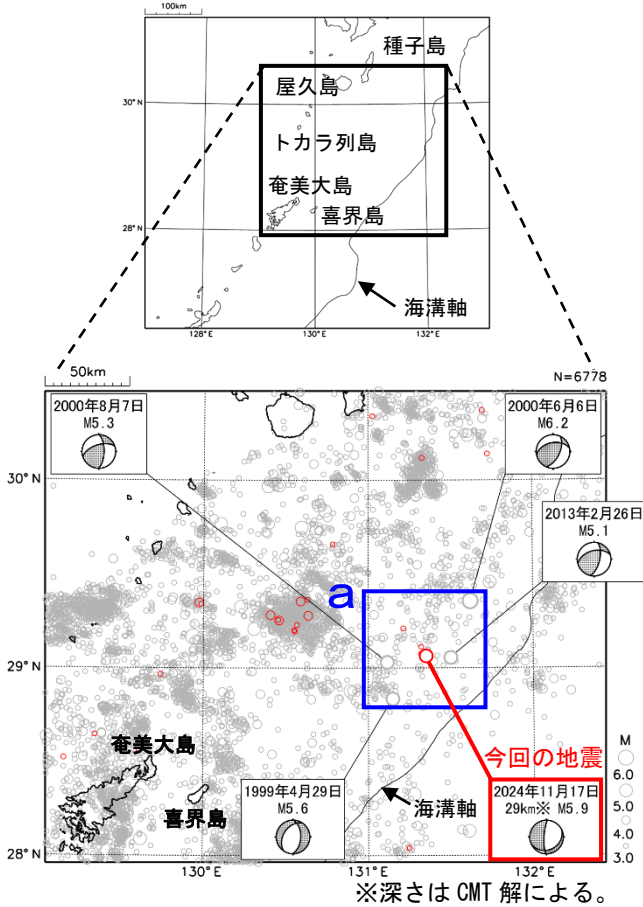
[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

11月17日 奄美大島北東沖の地震

震央分布図

(1994年10月1日～2024年11月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)
2024年11月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解

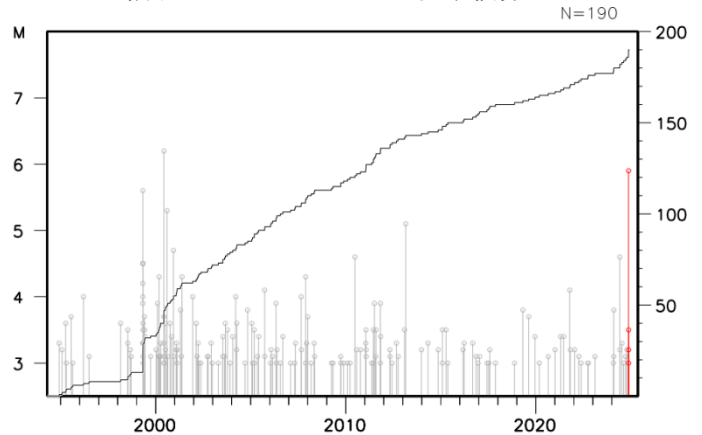


2024年11月17日21時16分に奄美大島北東沖の深さ29km（CMT解による）でM5.9の地震（最大震度3）が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）は西北西－東南東方向に張力軸を持つ型である。

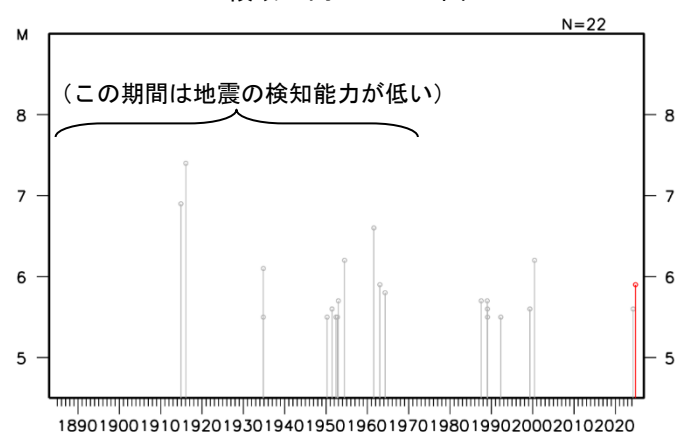
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M5.0以上の地震が今回の地震を含め5回発生している。

1885年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M6.0以上の地震が6回発生している。1916年2月1日にはM7.4の地震が発生した。

領域a内のM-T図及び回数積算図

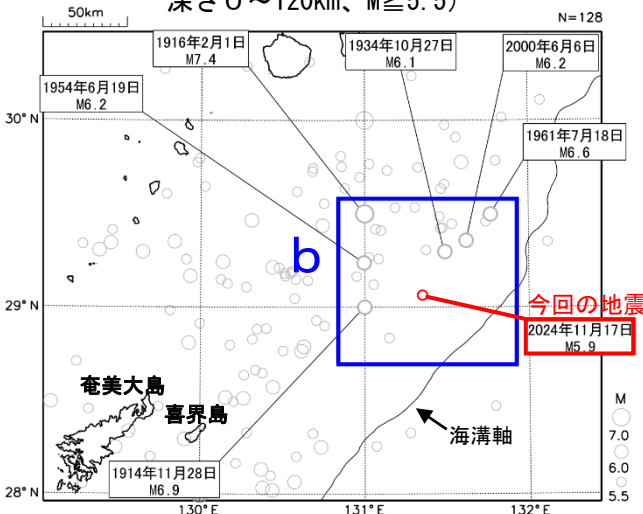


領域b内のM-T図



震央分布図

(1885年1月1日～2024年11月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 5.5$)



（震源要素は、1885年～1918年は茅野・宇津（2001）、
宇津（1982, 1985）による※）

※宇津徳治（1982）：日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表：1885年～1980年、震研彙報、56、401-463。

宇津徳治（1985）：日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表：1885年～1980年（訂正と追加）、震研彙報、60、639-642。

茅野一郎・宇津徳治（2001）：日本の主な地震の表、「地震の事典」第2版、朝倉書店、657pp。